

D42・D43 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化（応用編）※

※カリキュラムモデルにおけるコース名：「表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化」

【概要】

表計算ソフトを活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得する。

会場：インテックス研修室
(名古屋市中村区椿町21-2 第2太閤ビルディング)

講師：大島 英哉志 (株式会社インテックス)

カリキュラム

■ マクロの基本知識 《1.5 h》	<u>基本編の振り返り</u> ・応用編の事前知識として必要な、VBAでマクロを作成する方法やVBAを駆使するために必要なプログラムの基本ルールなど、基本編の内容の振り返りを行う。
■ 基本文法 《2.5 h》	<u>条件分岐処理</u> ・状況に応じて実行する命令文を切り替えることができる条件分岐処理について理解を深め、データの内容に応じて結果が変わるマクロを作成する方法を学ぶ。
	<u>繰り返し処理</u> ・同じ処理を繰り返すことができる繰り返し処理について理解を深め、VBAをより簡潔に記述する方法を学ぶ。
■ 制御文法 《2 h》	<u>復習</u> ・講義内容を振り返りながら組み合わせることで、具体的な活用例を学ぶ。
	<u>演習</u> ・定型業務を自動化するマクロを作成する演習を行うことで、講義内容の理解を深める。